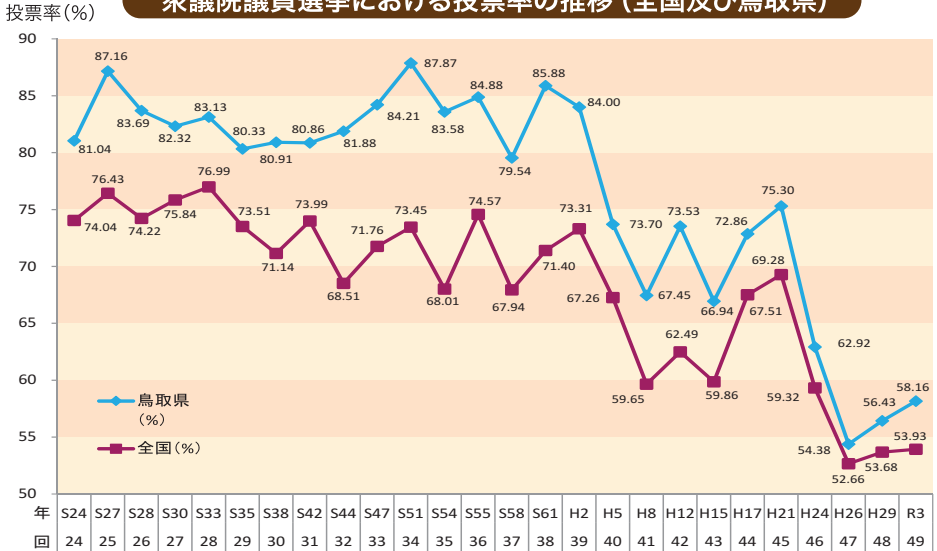


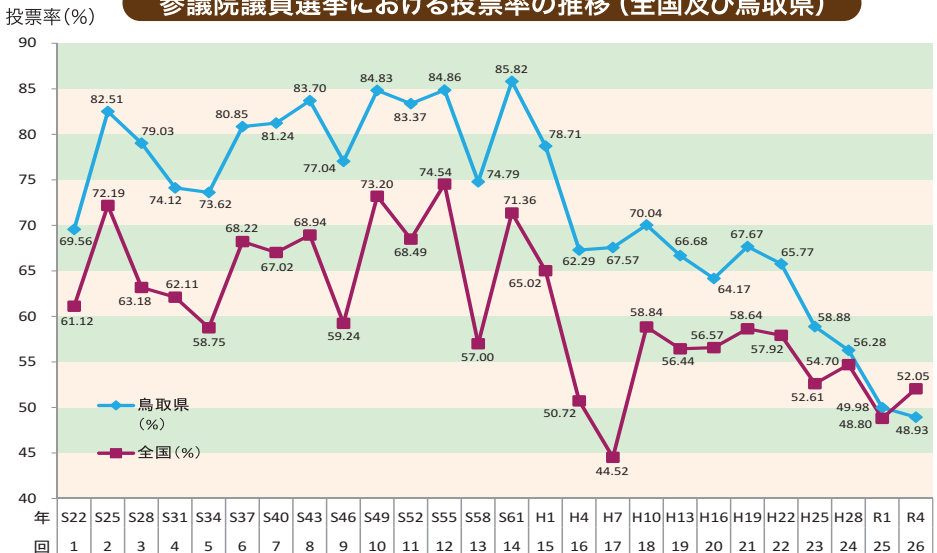
投票率の現状を知ろう

令和元年4月に行われた、第26回参议院議員通常選挙の鳥取県における投票率は48.93%でした。近年の選挙では、全国的に投票率が低い状況が続いています。

衆議院議員選挙における投票率の推移 (全国及び鳥取県)



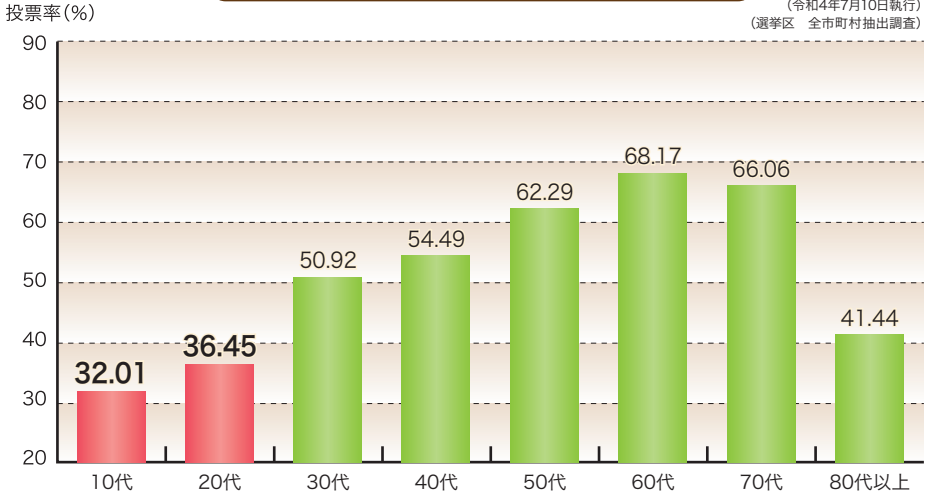
参议院議員選挙における投票率の推移 (全国及び鳥取県)



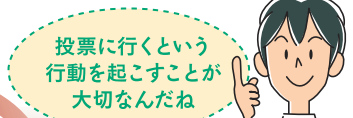
下のグラフは、第26回参議院議員通常選挙の鳥取県における年齢別投票率です。年齢別に見ると、若い世代の投票率が低いことがわかります。日本の政治は、中高年の意見が強く反映される一方、若い世代の意見が反映されづらい状況にあるということなのでは…？若者の投票率が上がれば、政治もずいぶんと変わるかもしれませんよ。

第26回参議院議員通常選挙年齢別投票率

(令和4年7月10日執行)
(選挙区 全市町村抽出調査)



若い人って、
3割くらいしか
投票に行っていないの？



投票に行くという
行動を起こすことが
大切なんだね



投票率の低下により
こんな悪循環が
生じていると
思いませんか？

